

霧島市「今週の一問」 中2国語 五月十八日版
 H二十八鹿児島学習定着度調査問題（中一）から



田中さんの学級では、四月に入学する新入生のために、「中学生にアンケートをとり、その結果をふまえた上で「中学校の生活」についてレポートを書くことにしました。

中学校の生活について
 花丸中学校 1年1組 田中 義彦

1 はじめに
 これから新たな環境での生活がスタートします。中学校生活を楽しみにしている一方で、どのような生活になるのか不安に感じている人もいるのではないのでしょうか。そこで、入学してくるみなさんの（ A ）のために、みなさんの先輩に次の2点についてアンケート調査し、中学校生活についてレポートにまとめました。

- 中学生になってよかったこと
- 中学生になって困ったこと

2 調査の方法
 ・調査の対象者 花丸中学校 第1学年 182人
 ・調査の方法 アンケート

3 調査の結果
 まず、「中学生になってよかったこと」について、最も多かった回答は、「新しい友達が増えた」で38%でした。次いで「部活動ができる」が28%、「学校行事が盛り上がる」が21%でした。また、少数でしたが、8%の人が「各教科の勉強がより専門的になった」と回答しました。
 次に、「中学生になって困ったこと」について、回答の内訳を下の資料に示しました。

資料 「中学生になって困ったこと」

困ったこと	主な内容（複数回答あり）
ア 学習に関すること (76%)	・学習内容が難しくなったこと (112人) ・宿題が多いこと (89人) ・部活と勉強の両立が難しいこと (27人)
イ 友達に関すること (15%)	・男女とも少人数のグループが増えたこと (24人) ・友達と遊ぶ時間がなくなったこと (11人) ・LINEなどでトラブルがおこること (3人)
ウ 校則に関すること (7%)	・守らなければならないきまりが多すぎる (11人)
エ その他 (2%)	・給食時間内に食べ終わらないこと (2人)

4 まとめ
 花丸中学校は複数の小学校から生徒が入学します。新たな出会いがあり、これまでより、人間関係が広がってくると思います。
 (中略)
 もちろん、上記調査結果にあるように、みなさんも同じように「困ること」があるかもしれません。そこで、私たち先輩からみなさんへのアドバイスです。

B

中学校での生活を不安に思う必要はありません。これからはじまる新たな生活を期待しててください。

一 レポート中の（ A ）には、このレポートを書くこと、のねらいとなる言葉が入る。（ A ）に入る言葉を前後の文章や言葉に合うように書く。

二 アドバイスは4のまとめの中で「中学校の生活で困らないこと」ための項目に書くことができない。紙面の関係で、「困らないこと」ための項目の中から一つを選ぶ。「調査結果」の数値をもとに、項目全体の項目からエの中から一つを選ぶ。

三 「B」には、設問2で選択した項目についてのアドバイスが入る。「中学生になって困ったこと」の「主な内容（複数回答あり）」と生徒会が配布している「花丸中のしおり」を参考に、次の（ ）部1、2の部分で補充し、アドバイスを完成させよ。

みなさんの先輩たちの多くは、「中学生になって困ったこと」の「主な内容」として（ ）を挙げています。
 この問題をうまく解決するには（ ）
 きつと不安となる原因を解決できると思います。

花丸中のしおり 花丸中学校生徒会

この「しおり」には、花丸中生徒のみなさんが、充実した生活を送るために必要だと考えられることをまとめてあります。ここに書いてあることを実践して自分たちのより良い成長を目指しましょう。

1 学習面

- ① 授業について
 ☆心構えが必要です。姿勢を正しくしましょう。
 ☆記録をとることが必要です。ノートの取り方を工夫しましょう。
 ☆積極性が必要です。間違えをおそれずに発表しましょう。
- ② 家庭学習について
 ☆勉強をする習慣を身につける必要があります。目安は「学年+30分」です。
 ☆復習が必要です。その時に分からないことがあれば、後で先生に質問しましょう。
 ☆計画的・継続的に勉強することが必要です。学習の目標を決めましょう。

2 生活面

- ① 「基本的な生活習慣」について
 ☆元気のいいあいさつをしよう。あいさつは心のかけ橋です。
 ☆手洗い・うがいをしよう。健康な体があつての学校生活です。
 ☆次の日の準備をしっかりとしよう。忘れ物をするとスムーズな生活を送れません。
- ② 「集団の一員としての自覚」について
 ☆生活のルールを守りましょう。自分勝手は人にめいわくをかけます。
 ☆場に合った言葉づかいや行動をしましょう。周囲への気づかいが大切です。
 ☆仕事（係活動）に真面目に取り組ましよう。一人一人の力が学校をつくりまします。

霧島市「今週の一問」 小五国語 五月十八日版
 H二十八年鹿児島学習定着度調査問題(中一)から



田中さんの学級では、四月に入学する新入生のために、「中学生にアンケートをとり、その結果をふまえた上で「中学校の生活」についてレポートを書くことにしました。

中学校の生活について
 花丸中学校 1年1組 田中 義彦

- 1 はじめに
 これから新たな環境での生活がスタートします。中学校生活を楽しみにしている一方で、どのような生活になるのか不安に感じている人もいるのではないのでしょうか。そこで、入学してくるみなさんの（ A ）のために、みなさんの先輩に次の2点についてアンケート調査し、中学校生活についてレポートにまとめました。
- 中学生になってよかったこと
 ○中学生になって困ったこと
- 2 調査の方法
 ・調査の対象者 花丸中学校 第1学年 182人
 ・調査の方法 アンケート
- 3 調査の結果
 まず、「中学生になってよかったこと」について、最も多かった回答は、「新しい友達が増えた」で38%でした。次いで「部活動ができる」が28%、「学校行事が盛り上がる」が21%でした。また、少数でしたが、8%の人が「各教科の勉強がより専門的になった」と回答しました。
 次に、「中学生になって困ったこと」について、回答の内訳を下の資料に示しました。

資料 「中学生になって困ったこと」

困ったこと	主な内容（複数回答あり）
ア 学習に関すること (76%)	・学習内容が難しくなったこと (112人) ・宿題が多いこと (89人) ・部活と勉強の両立が難しいこと (27人)
イ 友達に関すること (15%)	・男女とも少人数のグループが増えたこと (24人) ・友達と遊ぶ時間がなくなったこと (11人) ・LINEなどでトラブルがおこること (3人)
ウ 校則に関すること (7%)	・守らなければならないきまりが多すぎる (11人)
エ その他 (2%)	・給食時間内に食べ終わらないこと (2人)

- 4 まとめ
 花丸中学校は複数の小学校から生徒が入学します。新たな出会いがあり、これまでより、人間関係が広がってくると思います。
 (中略)
 もちろん、上記調査結果にあるように、みなさんも同じように「困ること」があるかもしれません。そこで、私たち先輩からみなさんへのアドバイスです。

B

中学校での生活を不安に思う必要はありません。これからはじまる新たな生活を期待してください。

一 レポート中の（ A ）には、このレポートを書くこと、のねらいつい
 となる言葉が入る。（ A ）に入る言葉を前後の文章や言葉につい
 ながるように書け。

(例)不安を解消する

二 アドバイスは4のまとめの中で「中学校の生活で困らないこと」のため
 の項目に書くことができない。紙面の関係で、「困ったこと」の項目
 アドバイスするのが最も適当か、「調査結果」の数値をもとに「項目
 アからエの中から一つを選び、

ア

三 Bには、設問2で選択した項目についてのアドバイスが入
 る。「中学生になって困ったこと」の「主な内容（複数回答あり）」
 と生徒会が配布している「花丸中のしおり」を参考にして、次の
 () 部1、2の部分で補充し、アドバイスを完成させよ。

みなさんの先輩たちの多くは、「中学生になって困ったこと」の
 「主な内容」として、
 この問題をうまく解決するには、
 1 () を挙げています。
 2
 きつと不安となる原因を解決できると思います。

(例) 学習内容が難しくなったこと / 宿題が多いこと / 部活と勉強の両立が難しいこと

(例) 授業に臨む心構えをしっかりとし、正しい姿勢で授業を受けることが大切です。

花丸中のしおり 花丸中学校生徒会

この「しおり」には、花丸中生徒のみなさんが、充実した生活を送るために必要だと考えられることをまとめてあります。ここに書いてあることを実践して自分たちのより良い成長を目指しましょう。

1 学習面

- ① 授業について
 ☆心構えが必要です。姿勢を正しくしましょう。
 ☆記録をとることが必要です。ノートの取り方を工夫しましょう。
 ☆積極性が必要です。間違えをおそれずに発表しましょう。
- ② 家庭学習について
 ☆勉強をする習慣を身につけることが必要です。目安は「学年+30分」です。
 ☆復習が必要です。その時に分からないことがあれば、後で先生に質問しましょう。
 ☆計画的・継続的に勉強することが必要です。学習の目標を決めましょう。

2 生活面

- ① 「基本的な生活習慣」について
 ☆元気のいいあいさつをしよう。あいさつは心のかけ橋です。
 ☆手洗い・うがいをしよう。健康な体があつての学校生活です。
 ☆次の日の準備をしっかりとしよう。忘れ物をするとスムーズな生活を送れません。
- ② 「集団の一員としての自覚」について
 ☆生活のルールを守りましょう。自分勝手は人にめいわくをかけます。
 ☆場に合った言葉づかいや行動をしましょう。周囲への気づかいが大切です。
 ☆仕事(係活動)に真面目に取り組みましょう。一人一人の力が学校をつくりま